
「転移性骨腫瘍手術における周術期死亡の検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの臨床情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

当院において 2020 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに当科で手術を行った転移性骨腫瘍の方が本研究の対象となります。

2. 研究の目的

この研究の目的は、当科における転移性骨腫瘍手術症例を解析し、その周術期死亡率を明らかにし、適切な周術期死亡の予測方法を確立することです。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027/3/31。

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から、約 1 か月程度。開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

臨床情報: 診断時年齢、性別、初診日、診断日、初診時状況、既往症、血液生化学検査、原発病理診断、原発巣診断方法、骨転移部位、骨転移数、他臓器転移、合併症、合併症治療、原発巣治療、骨転移治療、入院期間、最終観察日

予後: 最終観察時転帰、術後 30 日以内死亡率を調査します。この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学国際医療センターにおいて、研究責任者である鳥越知明が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

転移性骨腫瘍と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター 骨軟部組織腫瘍科・整形外科 鳥越知明（研究責任者）

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医大国際医療センター 骨軟部組織腫瘍科，整形外科 鳥越知明（研究責任者）

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

毎週木曜日 13：00～15：00

電話：042-984-4111(内線 5587)

Fax 番号：042-984-4689

○研究課題名：転移性骨腫瘍手術における周術期死亡の検討

○研究責任者：埼玉医大国際医療センター 骨軟部組織腫瘍科・整形外科 鳥越知明